

# 「ちぎんしがの会」2017 グランドゴルフと懇親会 6月4日(日)



**年金者部会ニュース**

滋賀銀行  
従業員組合  
年金者部会  
TEL077-521-2775  
FAX077-525-5232

3月14日世話を開き、前号でお知らせしました「ちぎんしがの会」の行事内容を左記のように決めました。

場所は湖南方面で探しましたところ栗東市の森林体験交流センター「森遊館」のゴルフパックを利用し、グランドゴルフと交流会を開くことになりました。多くのみなさんの参加を期待しています。

とき **2017年6月4日(日)**

集合場所に **午前9時集合**

場所 **栗東市観音寺537の1**

こんぜの里「森遊館」

グランドゴルフ場(24ホール)

TEL077(52600)06000

会費 **3,500円**

集合場所 **JR草津西口**

ポストンホテル前にこんぜの里の送迎バスがまっています

帰りは午後3時頃草津駅に送っていただきます

ただきます

### 草津駅到着9時前のJRダイヤ

和邇	堅田	比叡	山坂本	大津京	山科	大津	石山	南草津	草津	近江八幡	能登川	彦根	米原	田村	長浜	
8.01	8.08	8.15	8.22	8.27	8.36	8.41	8.44	8.48	8.52	8.50	8.37	8.31	8.23	8.18	8.09	8.02
							8.21	8.36	8.48							
							貴生川	石部	草津							



# 3・11原発のない世界へ びわこ集会 1000名参加

3月11日、膳所公園で「原発のない社会へ2017びわこ集会」が開催され、滋賀従組からは年金者部会員を中心に家族を含めて15名が参加しました。（写真は参加者の一部です）

## 井戸謙一弁護士 基調報告

1年前の2016年3月10日、高浜3号機は裁判所の命令により運転を停止しました。この歴史上初めての事態をもたらした大津地裁決定を生み出したもの、それは、二度と原発事故はごめんだと立ち上がった滋賀県の、そして全国の多くの市民の結集した力でした。この力が裁判官に勇気を与え、その背中を押したのです。

## 連帯の挨拶に立った平尾米原市長の訴えは参加者に大きな共感を呼びました

平尾市長は、まずはじめに「人類と原発は共存できない」と訴えられました。

「あの東日本大震災から早6年、血税を湯水のように使っておきながら、今だに原発内部分の実態すらつかめないという。廃炉にいたっては今後40年かかるという。廃炉の必要経費も試算では22兆円と言うが、実際は40兆円を超えるの見込まれています。これは、赤ちゃんを含め国民一人当たり32万円余の負担を意味します。少子高齢化が進むなかで、子々孫々まで負担が重くのしかかります。にもかかわらず、何食わぬ顔で次々と原発再稼働に力を注ぐ姿は、反省が微薄もないと断言せざるをえません。その上、原発を海外に

若狭湾沿岸地域には15基の原発が存在し、そのうち廃炉が決まったのは5基で、今なお10基の原発が再稼働を狙っています。しかし、この一年間、若狭湾の原発は1基も動くことなく、私たち周辺の住民は、核燃料が存在するので安全とは言えないものの、ひとまず安心して生活することが出来ました。日本全体を見渡しても、今現在稼働しているのは、川内1・2号基と伊方3号基だけです。福島原発

私も微力ではありますが、みなさんと共に原発再稼働反対の先頭に立って闘うことをお誓いし、連帯の挨拶とさせていただきます。共にごんばりましょう。」（長浜民報「ひきやま」1412号より転載）

※※事故から6年が経過しても、国は3基の原発しか動かすことができていません。それだけ私たち市民が政府や事業者を追い込んでいることを確認したいと思います。

## 私の近況 ⑮ 三橋 弘子

銀行を退職してから早14年目を迎えます。今年で74歳です。あと1年で後期高齢者の仲間入りです。今、息子夫婦と孫3人主人と7人の大家族で暮らしています。息子夫婦は勤務しているため、夕食の支度は私の仕事です。寺田町で世帯を持ち同じように子育てをし、子ども達が独立した母親仲間で作る、年に数回集まって賑やかにおしゃべりや旅行を楽しんで居ます。

老人会の副会長を数年続け、会の運営に関わってきましたが、やっと今年度新しい方に交代しました。また、自分の健康を維持するため、隔週に自治会館に集まって健康体操を楽しんでいます。退職後、県母親大会連絡会に湖北地域からの運営委員として隔週一回大津まで出かけていますが現在も交代してくれる人が見つからなくて続けています。



大阪高裁は、3月28日、関電高浜原発3・4号機の運転差し止めの大津地裁の仮処分決定を取り消しました。